身体的拘束最小化の取り組み宣言

当院は、患者様一人ひとりの尊厳と権利を大切にします。
身体的拘束は、人としての自由や尊厳を制限する行為であることを深く認識し、生命または身体を保護するためにやむを得ない場合を除き、身体的拘束を行いません。
多職種が連携して、安全と尊厳の両立を図りながら、身体的拘束に頼らない医療の実現に向けて、継続的に努力することをここに宣言いたします。

2026 年 11 月
成田富里徳洲会病院
病院長　堀隆樹
看護部長　三浦千賀子